

思いやりのある子

先週の月曜日、1年生は入学式を迎えました。1年生の人たちは、話をよく聞いて、立派な姿を見せてくれました。1年生のこれから活躍が楽しみです。

入学式には、本当は2年生も出席をして、学校の説明等をしてくれるはずでした。でも、今年はコロナの影響で、2年生は出席することができませんでした。その分、これからの生活の中で、1年生に学校のことを教えてくださいね。6年生の二人だけ式に出席して、学校の代表としてお話をしてくれました。さすが、6年生。大変立派でした。

先週はもう一ついいことがありました。一斉登校が始まりましたね。分散登校と違って、クラスに全員集合しました。改めて、通常の学校生活ができること、お友達が全員揃うことに感謝です。

先週、何気なくテレビを見ていたら、「北九州で小学校6年生の3人が、5歳の迷子の子供を助ける」というニュースが流れてきました。その6年生の男の子3人は、お友達の家に行く途中、女の子が泣いているのを見かけ、「家はどこ？」と声をかけました。女の子は「わからない」と言ったので、3人の男の子たちは交番へ連れていくことにしたのです。

3人の男の子は、皆で行くと密になるから代表者二人で行くことに決めたそうです。その女の子は、無事に親の元に帰ったそうです。優しい6年生ですね。

この話は、まだ続きがあったのです。二日後、3人の男の子は同じ場所で、同じ女の子が泣いているのを見かけました。「あの子だ」と気付いて、今度は別の二人で交番に連れて行ったそうです。男の子たちは、北九州市小倉北警察署から感謝状をもらいました。

代々木山谷小学校の教育目標の一つに「思いやりのある子」があります。今の話のように、やさしさがあふれる学校にしたいですね。今日、全員が少なくとも一つは、思いやりのある行動を試みましょう。みんなあったかい気持ちで帰ることができますよ。